

## 2. 多文化国際交流科 (2025年度)

【月曜日授業予定表】 講師:大阪国際交流センター、大阪日本語教育センター、アジア協会アジア友の会等

		午 前				午 後			
回	月	日	曜日	講義数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容
	1	7	月	①	①入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)				
1 学 期	2	4	14	月	1	多文化共生社会をめざして (国際交流への誘い)	日本に多様性をもたらした新たな成長機会を創出する「多文化共生社会」とは	楠本 政幸 大阪府日中友好協会	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション
	3	28	月	2	多文化共生の現状と課題	大阪市の多文化共生への取り組みについて(一人ひとりにできること)	岸 俊之 大阪国際交流センター	高大オリエンテーション、班役割分担説明	
	4	12	月	3	・班各担当・班長決定 各担当別会議(代表者決定他)		熱田 典子 アジア協会アジア友の会	ネパールに嫁いで知った文化	日本在住のネパール人が増える意図をさぐる
	5	5	19	月	4	コーダイ流の多文化国際交流①	自分に出来る国際交流とは	出水 眞由美 MIRAI PLUS代表	クラス委員長決定、遠足行先検討
	6	26	月	5		遠足行先決定	松村嘉久 阪南大学教授	★国際観光都市・大阪と大阪・関西万博	大阪・関西万博が大阪の国際化にどのような影響を与えるのか。
	7	2	月	6	コーダイ流の多文化国際交流②	SDGs(持続可能な開発目的)の根底にある多文化共生について	出水 眞由美 MIRAI PLUS代表		自主企画講座検討、懇親会
	8	9	月	②	★	② 遠 足			
	9/10	6	16	月	7	⑥ 日本語の教え方を学ぼう①	日本語で心通じるコミュニケーションをするには	磯田郁子 大阪日本語教育センター副センター長	③社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)
	11	28	土	8	★	多文化交流会	留学生と日本語でコミュニケーション交流	大阪日本語教育センター 留学生	自主活動
	12	30	月	9	日本語の教え方を学ぼう②	日本語で心通じるコミュニケーションを実践	磯田郁子 大阪日本語教育センター副センター長		自主活動
	13	7	月	10	ドイツの表情	豊さをもたらす多様性のドイツの生活形態から知る文化について	ANJA SLIWA		健康まつり説明 参加対応検討、自主企画講座検討
	14	14	月	11	西洋音楽史	西洋音楽の成立過程と、日本音楽への影響を考察	小西 功修 トランシールズジャパン株式会社		フェスタ概要説明・クラス発表区分(展示・演芸)検討
	8					夏 休 み			
	2 学 期	15	8	月	12	フランス文化について	フランスと日本の衣食住文化の相違	田中 恵利佳	コーダイフェスタ発表準備、自主企画講座決定
16		9	22	月	13	生命の水 うるおす未来	2025年スリランカの今	柿島 裕 アジア協会アジア友の会	コーダイフェスタ発表準備
17		29	月	14	★JICA関西協力の活動を学ぶ	海外から見た日本(海外体験談)	JICA海外協力隊	JICA関西 見学	
18		6	月	15	共に生きるために	外国人住民は支援を受ける存在ではなく、共に地域を創っていく担い手である	木村 多恵子 エール学園校長		健康祭り参加準備・コーダイフェスタ発表準備
19		8	水	④	④コーダイ健康まつり(日程、場所は未定)				
20		20	月	16		コーダイフェスタ発表準備	留学生 (エール学園)		留学生と日本語でコミュニケーション交流
21		27	月	17	★	海外からの人材の育成について	産業人材にかかわる教育方針と課題の解決方法をさぐる	海外産業人材育成協会	施設見学、交流会
22		10	月	18	フィンランドの文化について	フィンランドはなぜ幸福度が高いのか	トッティ・タッパー トランシールズジャパン株式会社		コーダイフェスタ発表準備、卒業旅行検討
23		11	月	19	コーダイ流の多文化国際交流③	社会参加活動の目標と取り組み(ワークショップ)	出水 眞由美 MIRAI PLUS代表		コーダイフェスタ発表準備仕上げ、卒業旅行検討
24		19	水	⑤	⑤コーダイフェスタ(豊中市立文化芸術センター)				
25		1	月	20		卒業旅行決定	松村 嘉久 阪南大学教授	★大阪における多文化共生の現場から	多文化共生の理想的なあり方とは
26		8	月	21		自主企画講座			ワンワールド(社会参加活動の準備)
					冬 休 み				
3 学 期	27	19	月	22	ウクライナの今	ウクライナ人道支援を続ける中、見えてきたものは	小野 元裕 日本ウクライナ文化協会		ワンワールド(社会参加活動の準備)
	28	26	月	23	★イスラム教を学ぶ	モスク(イスラム教の礼拝堂)を大阪に建設の意図からみえることは	アズィズルガフル Cultural Hub 代表		マシジドイステイラル大阪 見学 (イスラム教礼拝見学)
	29	2	月	24	日本という国で生きる	日本社会の一員となったバングラデシュ人	マホムッドジャケル		成果発表会準備
	30	7	土	⑥	★⑥社会への参加活動 ワンワールドフェスティバルに出展、ボランティア活動の情報交換				
	31	16	月	25	多文化共生社会の未来について	大阪市の多文化共生の未来について(一人ひとりにできること)	梅本 理恵 大阪国際交流センター		成果発表会準備
	32			26		学習成果発表会			
	33	2	月	⑦	⑦修了式				
34	9	月	⑧	⑧・⑨卒業旅行(1泊2日)					
35	10	火	⑨						
授 業(自主企画、成果発表会含む)					26(講座数列1~26)				
学 習 事 業 ( ① ~ ⑨ )					9(講座数列①~⑨)				
合 計					35				

2024.12.16

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。